

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	外出したくない方や歩行が困難な方が閉じこもりがちになっている。	外気に触れ、体を動かしたり、気分転換が図れる機会を増やす事ができる。	過ごしやすい気候になってきているため、花壇に花を植えたり、作物を植え、1週間に2回は外に出る機会を作り、水やりや草抜きなどを一緒にする。	5ヶ月
2	10	共用スペースにおいて、装飾品等は、あまりなく住まいとして寛げる雰囲気が薄い、構造上の都合で片方のユニットの居室の窓が日中もカーテンで閉ざされていて閉塞感がある又畳のスペースもあるが殆ど活用されていない。	柔らかい、家庭的な雰囲気がある共用スペースとする。	壁に絵画や手作りの装飾品をかざる。日中はカーテンやブラインドを開け光が差し込むようにする。	5ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。